

6 研究推進部活動計画

1 基本方針

- ・横浜市小学校社会科研究会の全ての研究活動を総括し、その有機的なつながりを図りながら研究の方向の調整と推進を行う。
- ・横浜市小学校社会科研究会の研究主題及び研修会主題を受け、各学年での実践をもとに主題実現をめざす上で推進的な役割を担う。
- ・研究の深化が図られるよう、各学年の研究内容の接合を図り、理論的構築を進める。

2 研究内容

- ・学年研修会の研究テーマ、研究内容などを設定し、その検討及び調整を図る。
- ・研究主題との関連で、各学年部会の研究成果や相互の関連について検討を加え、その理論的構築を図る。
- ・前年度の研究の成果と課題をふまえ、研究の方向付けをする。
- ・本年度の研究の経過と課題を明確にし、その記録を残すとともに、現場との交流を図る。
- ・全小社研究部と連携を密にし、研究の深化を図る。
- ・学年研修会の研修が円滑に進められるように、学年運営部と連携して運営面での調整を図る。

3 活動上の留意事項

- ・研究推進部は、研究推進部長 1、副部長 2、各学年部長 1、各学年副部長 2、役員で構成する。
※学年副部長については、原則その学年の担任とする。
- ・各学年部会の活動状況を常に的確に把握する。
- ・各学年部会間の研究上での関連を常に整理しておく。
- ・研究活動上の具体的方針や方向・課題、事務手続きなどを常に把握しておく。
- ・研究成果の集約に向けて学年運営部と連携を密にする。
- ・研修会後に打ち合わせの会合をもち、学年相互に確認し合いながら研究を進める。
- ・研究推進部の記録は、必要に応じて、研修会参加者に「推進部だより」として配布する。
- ・定例の会合の他に、必要に応じて臨時会合をもつ。
- ・各学年部会の担当校長と連携をとり、各学年部会の研究内容を深められるようにする。

令和3年度 研修会・研究推進部 年間活動計画

月	日	曜	研修会など	活動内容	参加者
4	21	水	●総会・幹事会 ○推進部会①	○研修会主題に迫るための視点（吟味することを検討） ・年間計画の確認、6月提案者の選定	推進のみ
4	28	水	○推進部会②	○研修会主題に迫るための視点（共通理解） ・学年部長：学年ごとの手だての確認と提案に向けて ○研修会運営の確認 ・学年副部長：研修会アンケートの確認 ・推進副部長：指導案枠、使用する用語ガイドライン	推進のみ
5	12	水	●研修会①	●部長提案「研修会主題・研究の視点」と役割分担	推進 学年運営部
			○推進部会③	○年間の役割分担決定 ・提案者も参加して提案単元検討 ○学年運営部との顔合わせ	
5	26	水	○推進部会④	○6月実践提案の検討・運営確認 ○7月提案、県夏季提案に向けて	推進のみ
6	16	水	●研修会②	●副部長実践提案「研究方針の授業による具体化」	推進・7月提案者
			○推進部会⑤	○7月提案、県夏季提案に向けて	
7	7	水	●研修会③	●実践提案②	推進 夏季・9月提案者
			○推進部会⑥	○県夏季提案・9月提案進捗状況 ○11月提案、12月授業研のスケジュール確認	
7	30	水	●夏季特別研修会	●県夏季提案 ●県小社講演会	
8	25	水	○推進部会⑦	○9月研修会確認 ○10月提案検討 ○授業研に向けて	推進のみ
9	8	水	●研修会④	●実践提案③	
10	6	水	●研修会⑤	●12月授業研 指導案検討	推進 授業者・11月提案者
			○推進部会⑧	○授業研に向けてのスケジュール・役割確認 ○11月提案進捗状況	
10	13	水	○推進部会⑨	○11月提案運営確認 ○授業研に向けてのスケジュール・役割確認	推進のみ
11	10	水	●研修会⑥	●実践提案④	推進・授業者
			○推進部会⑩	○授業研に向けてのスケジュール・役割確認	
12	1	水	●研修会⑦	●授業研究会	
12	15	水	○推進部会⑪	○今年度の成果と課題を整理①	推進のみ
1	12	水	研究発表大会		推進のみ
			○推進部会⑫	○今年度の成果と課題を整理②	
1	26	水	○推進部会⑬	○今年度の成果と課題	推進のみ
2	5	6	(役員合宿)	○次年度の研究について検討	推進のみ
2	9	水	●研修会⑧	●部長提案	推進のみ
			○推進部会⑭	○次年度の研究の方向性	
3	9	水	特別講演会		